

○サーバリックス [注]

【重要度】 【一般製剤名】 組換え沈降2価ヒトパピローマウイルス様粒子ワクチン（イラクサギンウワノ細胞由来） 【分類】 ウイルスワクチン製剤

【単位】 0.5mL/本 [25G 注射針]

【常用量】 0.5mL/回

【用法】 10歳以上の女性に0, 1, 6か月後の3回筋注 [皮下注や静注は不可] 同一部位への接種は避ける。

【透析患者への投与方法】 通常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 通常用量 (5)

【特徴】 HPV16型および18型感染に起因する子宮頸癌およびその前駆症状を予防する。

【主な副作用・毒性】 ショック, アナフィラキシー, 過敏症, 急性散在性脳脊髄炎, ギラン・バレー症候群, 注射部位異常, 消化器症状, 筋痛, しびれ感など。

【安全性に関する情報】 名古屋スタディ (Suzuki S, et al: Papillomavirus Res 2018 PMID: 29481964)

【F】

【tmax】

【代謝】

【排泄】

【t1/2】

【主な臨床報告】

【備考】 生ワクチン接種から27日以上, 他の不活性化ワクチン接種から6日以上間隔をあける。使用上の注意: 発生機序は不明であるが, ワクチン接種後に注射部位に限局しない激しい疼痛 (筋肉痛, 関節痛, 皮膚の痛み等), しびれ, 脱力等があらわれ, 長期間症状が持続する例が報告されているため, 異常が認められた場合には, 神経学的・免疫学的な鑑別診断を含めた適切な診療が可能な医療機関を受診させるなどの対応を行うこと (2013.6)

【更新日】 20240507

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配言を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。